

# リーブ 21 が内閣府アクセラレーション プログラムのスタートアップ企業に決定

～11/8・アクセラレーター世界トップクラスの  
テックスターズによる支援プログラムが開始～

2021/11/04

正真正銘自分の髪 リーブ 21（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：岡村勝正、以下「リーブ 21」）は、11月4日に発表された内閣府の官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）「スタートアップ・エコシステム形成推進事業」アクセラレーションプログラムに係る、日本貿易振興機構（JETRO）の『拠点都市8カ所のスタートアップを対象としたアクセラレーションプログラム』における「CleanTech コース」に採択され、アクセラレーターであるテックスターズ（2006年米国設立・世界アクセラレーターランキングで常にトップクラス）の支援が11月8日から開始されます。

今後、スタートアップ・エコシステム拠点都市のひとつである大阪の公益財団法人大阪産業局 イノベーション推進部・大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム事務局が窓口となって、海外市場展開意欲向上を目的とした支援プログラムが予定されています。

## 【リーブ 21 のエコシステムのポイント】

### 「水質浄化シャンプー™」

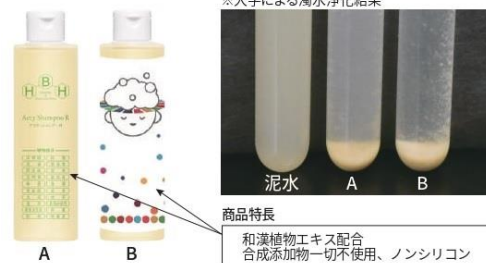
- 和漢植物エキスなどの成分で泥水が沈殿し、水質汚濁を防止するシャンプーがベース
- 尾山教授による水質浄化試験※1で、シャンプーの浄化効果が実証され、リーブ 21 の試算では、使用量の 60 倍にあたる泥水の水質改善作用が期待できることが分かりました。
- 水質浄化により SDGs のゴール 14「海の豊かさを守ろう」とともに、植物原料のモリンガ※2により CO2 吸収を加速するため、ゴール 13「気候変動に具体的な対策を」のカーボンニュートラルにも貢献。
- 本研究は、2025 年日本国際博覧会協会へ企画提出（2020 年 1 月）
- グローバル・イノベーション・フォーラム(GIF)2021 日本代表に選抜（2021 年 7 月）

※1 摂南大学（大阪府寝屋川市）理工学部生命学科尾山廣教授

※2 CO2：一般植物の約 20 倍の量を吸収

★水質浄化シャンプー™を使用することで得られる環境ベネフィット

- ・使用したシャンプー剤の数十倍の排水を浄化（菌や重金属を吸着沈殿させる）
- ・植物原料に必要な植林に伴うカーボンニュートラル（当社試算・CO2 吸収年間数百 kg）



【会社概要】会社名：株式会社 毛髪クリニック リーブ 21、代表取締役社長：岡村勝正  
ホームページ <https://www.reve21.co.jp/>

本社所在地：大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワー 22F

設立：1993 年 11 月、資本金：40,000,000 円

主要サービス：頭髮の発毛施術サービス、医療機器の製造販売

## 【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

株式会社 毛髪クリニックリーブ 21 広報部

TEL：090-4493-1685 FAX：06-4794-2481 Email：kouhou@reve21.co.jp